
とべ焼博士事業

砥部町教育委員会 社会教育課社会教育係

1 概要

本事業は町内在住の小学3～6年生を対象に、令和5年度から3か年掛けて実施してきた。砥部焼に関する様々な体験型学習（創作体験、歴史体験、案内ボランティア体験など）を通して、砥部焼への理解、砥部町への愛着を形成することを目的としている。

2 今年度の取組

今年度は事業の最終年度になることから、目標を「砥部焼の魅力を伝えられるようにする」とし、今までのインプット型の活動ではなくアウトプット型の活動を展開した。

(1) 案内ボランティア体験

児童一人ひとりが砥部焼についてPRしたい内容をまとめ、砥部焼観光センター炎の里に訪れたお客さん相手に対面で案内した。

例) お気に入りの窯元の作品について案内



【案内ボランティア体験】

(2) 秋の砥部焼まつりでのステージ発表

11月1日、2日に開催された「秋の砥部焼まつり」において、ステージ上で砥部焼クイズ大会などを実施し、砥部焼のPRを行った。

(3) 砥部焼PR動画制作

児童一人ひとりが砥部焼のPRにつながる動画を考え、実際に撮影を行った。制作された動画は砥部焼関連施設などで活用される。

(4) とべ焼博士検定

砥部焼に関する知識や魅力を伝える力などが備わっているかを問う検定試験（2級・1級・博士級）を実施している。この検定試験には、体験型学習の参加者だけでなく町内在住・在学の小学3年生～高校生の計11名が受検し、3年間通して初めての実施となった“博士級”の合格者を“とべ焼博士”として認定した。

3 成果と今後について

3年間の継続事業ということもあり、参加者確保の面で苦慮したが、参加した児童の成長は目を見張るものがあり、一定の成果は得たと感じる。

また、窯元や愛媛県立松山南高等学校砥部分校の生徒にもボランティアで事業に関わってもらうなど、関係人口の創出にもつながった。

今後も本町固有の地域資源を活用した学習活動により、青少年の健全育成を図っていきたい。



【秋の砥部焼まつりステージ】